



# REAR CAMERA ADAPTER

# RCA115T

## リアカメラ接続アダプター 取付/取扱説明書



日本国内専用

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。  
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

本製品は下記のトヨタ純正カメラ専用です。それ以外のトヨタ純正カメラや市販カメラでは使用できません。

- ・マルチビューバックガイドモニター (2016年モデル)(2018年モデル)
- ・雨滴除去機能付きマルチビューバックガイドモニター (2016年モデル)(2018年モデル)

### 内容物一覧(取付前に必ずご確認ください)

- リアカメラ接続アダプター ×1
- 切替スイッチ ×1
- エレクトロタップ ×1
- 結束バンド ×2
- 両面テープ ×3
- 取付/取扱説明書(本書) ×1
- 保証書/ユーザー登録カード ×1

### ご相談窓口



サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)  
**お電話 086-486-0442**

【受付時間】 月曜日～金曜日  
10:00～12:00 / 13:00～17:00  
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)



**メールでのお問い合わせ(PC)**

<https://www.datasystem.co.jp/support/mail/>



**メールでのお問い合わせ(スマートフォン)**

<https://www.datasystem.co.jp/sp/support/>



**Data System 株式会社 データシステム**

■[本社] 東京都新宿区新宿1-18-2

■[倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。

RCA115T-2112AKN-1

### 注意事項

本書には取り付け/取り外し作業中の事故、または不適切な作業による車両損傷などにより、安全と信頼性が損なわれないよう守るべき項目を記載しています。ただし、これらの表記は起こり得るあらゆる現象に関して、すべて記載することはできないため、これらの記載事項さえ守れば良いという絶対的なものではないことを、あらかじめご承知おきください。

### ① 重要

#### 本製品を取り付ける前に知っておいていただきたいこと

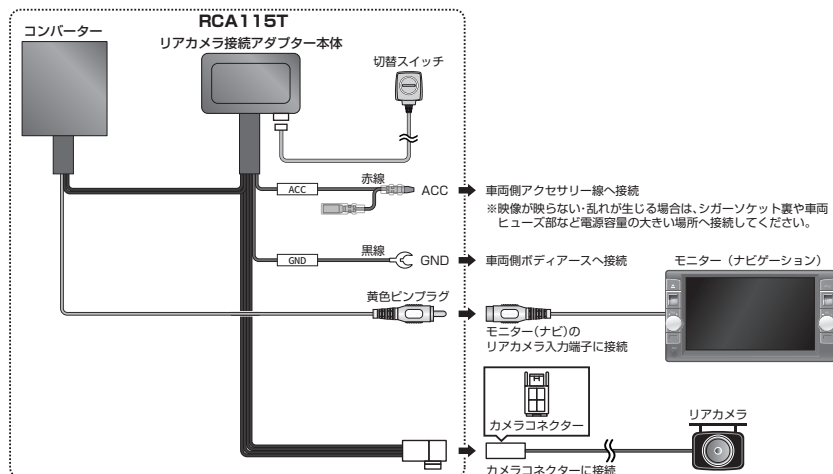
- 取り付けのモニター(ナビゲーション)にリアカメラ入力端子(ピンジャック)があることを確認してください。
- 必要な場合はビデオ延長ケーブルを別途ご購入してください。
- ガイドラインはモニター(ナビゲーション)で設定してください。モニター(ナビゲーション)にガイドラインの表示機能がない場合には表示できません。
- 本製品は電源投入後約3秒間カラーバー映像を出力します。そのため、エンジン始動後すぐにモニター(ナビゲーション)をリアカメラ画面に切り替えると、カラーバー映像が一瞬表示される場合があります。

### ⚠ 注意

#### 守らないと車及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの

- 取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外してください。ただし、その場合はラジオや時計などのメモリー内容が消えてしまいます。消えてしまうと困るメモリーの内容は、バッテリーマイナス端子を外す前に必ずメモしておき、取り付け完了後、再度入力してください。
- テレビモニターやチューナーなどを点検、修理に出される際には必ず本製品を取り外して頂きますようお願い致します。本製品を含みアフターパーツ類を取り付けしている場合、ディーラーによってはメーカー保証が受けられない場合があります。
- 本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。
- ユニット内の音楽ディスク、地図ディスク等すべてイジェクトしてから、脱着作業をおこなってください。
- コネクターを外すときは、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張りますと、車両側ユニット内の基板が破損する恐れがあります。
- 配線部分を引っ張ることは絶対にしないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
- コネクターを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んでください。
- 本製品は、必要に応じて配線部を結束バンドで固定してください。固定しないとコネクターの接触不良、配線の断線の恐れがあります。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネス、配線がパネルやシートレール、ペダルなどに噛み込まれたり挟まれる可能性のある場所には絶対に設置しないでください。製品の破損やハーネス断線の恐れがあります。
- 本製品の取り付けには専門知識が必要ですので、販売店または整備工場などに作業を依頼してください。
- 適合外の車両へ取り付け発生したクレーム、事故、故障などに関する責任は弊社では一切負いません。あらかじめご了承ください。

## 接続概要図



## 取り付け方法

本製品を接続するカメラコネクタ（白色4ピン）は、ナビゲーション装着スペースにあります。モニター（ナビゲーション）がすでに装着されている場合は、先にナビゲーションを取り外してください。

1. バッテリーのマイナス端子を外します。
2. ナビゲーション装着スペースにあるカメラコネクタ（白色4ピン）に、本製品のカメラコネクタを接続します。
3. 本製品の赤線をアクセサリ線に、黒線をボディアースにそれぞれ接続します。
4. 本製品の黄色ピンプラグをモニター（ナビゲーション）のリアカメラ入力端子に接続します。
5. モニター（ナビゲーション）が動作する状態まで復元して、バッテリーマイナス端子を接続します。
6. シフトレバーを「R（リバース）」にするとモニター（ナビゲーション）の画面がリアカメラに切り替わり、「R」以外にシフトを動かすと元の画面に戻ることを確認します。

### ❗ 重要 リアカメラの映像が映らない場合

- 電源、ボディアースの接続、カメラコネクタの接続、モニター（ナビゲーション）に正しくバック信号が接続されているかなどを確認してください。
- モニター（ナビゲーション）にてリアカメラを使用する際の設定を行ってください。設定方法についてはモニター（ナビゲーション）の説明書をご参照ください。

7. コード類を取り回し、取り外したパネル類を元に戻し取付作業は終了です。

## 使用方法

1. エンジンを始動します。



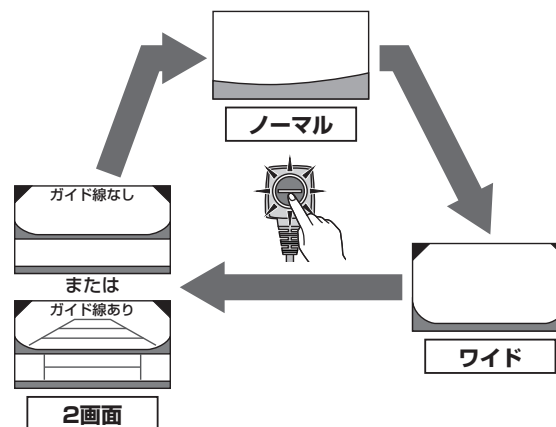
- 本製品のスイッチが点灯します。

2. シフトレバーを「R（リバース）」にすると、モニターにリアカメラの画像が表示されます。

3. 本製品のスイッチを押すと、リアカメラのビューモードが切り替わります。



- ❗ 重要 ● リアカメラの画面が表示されていないときに本製品のスイッチを押した場合もビューモードが切り替わります。



※本製品使用前にトヨタ純正ディーラーオプションナビで使用されていた場合、接続時の設定が記憶され「2画面」表示にガイド線が表示されます。  
そのため、市販ナビでガイド線を表示した際にガイド線が重複して表示されます。  
(本製品では「2画面」表示のガイド線の表示/非表示を変更できません)



- 工場出荷時は「ノーマル」に設定されています。
- 選択したビューモードは、エンジンを停止しても記憶されています。

## 雨滴除去機能について(2018年モデルのみ)

装着されているリアカメラに雨滴除去機能が備わっている場合は、本製品の切替スイッチを2秒以上長押しすることでリアカメラのノズルからエアを噴射できます。



- 本製品では以下の機能を使用することはできません。
  - ・シフトレバーに連動してエアを噴射する。
  - ・モニター（ナビゲーション）の画面をフリック操作してエアを噴射する。
- 2016年モデルは本製品の切替スイッチを操作しても雨滴除去機能は作動しません。